



白山市ボランティア連絡協議会

ボランティア白山

第18号

令和5年
3月23日発行

目次

「あいさつ」.....	1
令和4年度事業報告	2
地区ボランティア会／ボランティア団体紹介	3
表彰団体紹介	4



支え合う「絆」で結ばれた 地域共生社会の実現

白山市社会福祉協議会 会長

村井 志朗

白山市ボランティア連絡協議会におかれましては、様々なボランティア活動を通じて、市民協働のまちづくりにお力添えをいただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

市社会福祉協議会では、行政と民間が協働で地域福祉を推進する計画「地域ささえあいプラン」(令和4年度・令和8年度)を行政と一体的に策定し、誰もが住み慣れた地域の中で、お互いを尊重しあい、支え合う「絆」で結ばれた地域共生社会の実現に向けたまちづくりを目指しております。

このような中、昨年8月、これまで経験したことのない集中豪雨により、市内各地で甚大な被害が発生し、市との連携のもと、本会に「災害ボランティアセンター」を開設した際には、貴協議会の皆様から多大な協力をいただきましたことに深く感謝を申し上げます。

この豪雨災害により、行政と市社会福祉協議会、そして地域活動を行うボランティアの皆様との連携、協働が大変重要であると再認識したところであり、市福祉ふれあいセンター内に設置している「市民活動・ボランティアセンター(スマイルはくさん)」の機能強化を図るなど、今後でも利用しやすいセンターを目指した整備を進めてまいりますので、皆様には引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協議会の今後の益々のご発展と会員の皆様のご活躍をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



お互いに共助の心を持って 活動することが大切

白山市ボランティア連絡協議会 会長

山口 通夫

令和4年度を振り返ってみますと、白山市ボランティア連絡協議会としては、総会をはじめ白山市福祉健康まつりなど多くの事業について、新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底した上で参加させていただきました。

昨年8月、加賀地方を中心に記録的な大雨となり、白山市内各地で甚大な被害を受けました。白山市においては、8月5日から8月26日の期間に「災害ボランティアセンター」が開設されました。私も8月7日に河内サテライトで受付をして、その後白山市三坂町(鳥越地区)の災害現場で復旧作業に参加しました。

一昨年の11月6日に鳥越老人福祉センターにおいて、災害ボランティアセンター設置運営訓練を体験していたので、手際よく土砂搬出作業等の現場復興支援が出来たことを感謝しています。

白山市と白山市社会福祉協議会では「地域ささえあいプラン」を策定し、行政と民間が協働で地域福祉の推進を目指していますので、私達ボランティア連絡協議会も様々な場所でボランティアが必要な方々に対して、お互いに支え合い、住みやすいまちづくりに向けて誠意活動させていただきます。

誰もが社会の一員として、お互いに助け合う共助の心を持って行動することはボランティア活動の基本であります。

「市民活動・ボランティアセンター(スマイルはくさん)」はボランティア活動の拠点となっております。お気軽にご利用いただき、一緒にボランティア活動を始めてみませんか。

最後に、新型コロナウイルスの収束を願いながら、皆様の日頃のご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。



5/14

白山市ボランティア連絡協議会 総会・交流会

テーマ「食品ロス削減を福祉につなげるフードドライブ」

講師 NPO法人いしかわフードバンクネット
理事 青海 万里子 氏

家庭からの不使用食材を持ち寄り、食支援で、もったいないを笑顔につなげると、お話しいただきました。



10/1~

赤い羽根 共同募金協力



ショッピングセンター、各駅前、道の駅などで活動。

10/30

ボランティアのつどい&スマイルCafé

テーマ「地域における認知症予防」

講師 石川県立看護大学
准教授 中道 淳子 氏

生活習慣(食、運動、人や社会との交流)で予防することが大切ということ、さりげない援助(見守り、手助け)がある、認知症の人にとってやさしい地域であることを願いますとお話しいただきました。交流会では、最近思っていることを皆で話し合いました。



11/9

役員研修会

県立能楽堂、歴史博物館では伝統文化にふれ、新しい県立図書館では大円形の閲覧空間が圧巻でした。



1/21

白山市ボランティア連絡協議会研修会

テーマ「どうします?災害時のトイレ」

講師 整理の教室 WAKE WAKE
整理収納アドバイザー 村松 淑子 氏

災害時のトイレ事情についての講義の後、凝固剤等を用いた体験をしたり、携帯トイレの使い方を実践で教えていただきました。



1/29

共生フェスタはくさん 応援

キャラクター「ふくちゃん」や「ゆきママ・しずくちゃん」から、来場した子どもたちへの風船渡しは大好評でした。



3/4

白山・野々市ボランティアのつどい

テーマ「ゆるスポーツで交流しよう!」

講師 石川バリアフリーツアーセンター

ゆるスポーツは年齢・性別・運動神経に関わらず、誰もが楽しめる新スポーツです。勝ったらうれしい、負けても楽しい、ゆるスポーツを皆で体験し、交流しました。



地区ボランティア会

1/20 鶴来地区

1/21 松任地区

7/11 美川地区

テーマ「美川の事もっと知りたい・知ろうよ!!」

- 1部:〈まちかど市民講座〉文化振興課
ふるさとデジタル紙芝居
・熊田源太郎「私は紙魚になりたい」
- 2部:白山市ふるさと歴史研究協議会
ビデオ上映
・美川おかえり祭りラッパ隊と奉迎の行進
・美川おかえり祭りの子どもラッパ隊

北前船の船主の二代熊田源太郎は、地域経済と青少年の教育にも貢献しました。
美川おかえり祭りは、藤塚神社の春祭りです。みこし、13台の台車、青年ラッパ隊や子どもラッパ隊に感激しました。



テーマ「加賀地方の自然の宝」

講師 松枝 章氏

加賀地方独自の植物や、蝶などの昆虫についてお話をいただきました。



テーマ「どうします?災害時のトイレ」

講師 村松 淑子氏

ボランティア連絡協議会の研修会と一緒にに行いました。



ボランティア団体紹介

白山市内には約140のボランティア団体・個人がスマイルはくさんに登録しており、今回はその3団体の活動を紹介します。

白山市 傾聴ボランティア こだま

松任



私たち「傾聴ボランティアこだま」は老人福祉施設や個人宅を訪問し、相手のお話に耳を傾け、その人の心に寄り添う活動をしています。お話を伺うことで私たちが気づきがあり、ともにほっこりとした楽しい時間を過ごすことができます。初めての方も傾聴ボランティア養成講座を受けて活動に参加できますので、興味のある方はスマイルはくさんまでお問い合わせ下さい。お待ちしております。

白山市美川地区 更生保護女性会

美川



令和4年度の会員は51名。更生保護活動として、受刑者の社会復帰を支援する「愛のかきやま」販売、子育て支援活動として、おはようボランティア(毎朝交代で小学生への声掛けと見守りをする)や児童虐待に関する勉強会、その他、元気がもらえる講演会の実施や美川まちづくり協議会への参加等、会員相互はもちろん保護司さんや地域の他団体の皆さんとも交流しながら活動しています。

Chat seeds (チャットシーズ)

松任



◀公式LINE
お問い合わせなど

instagram▶
会の様子など



不登校など学齢期のお子さんを持つ親御さんや支援者達が月に一度集まり、楽しく座談会(チャットタイム)を開催しています。詳細はSNSでご確認下さい。

R4年度

新しくボランティアセンターに ボランティア登録をされた団体

- 河内スクールガード隊 (見守り活動)
- P.S (パラスポーツ等の啓発・サポート活動)
- カムカム弾 (もやもやを願いに)

白山市ボランティア連絡協議会 リーダー育成・団体事業

白山市内で活動する個人および団体が必要なスキルアップ等を通じて、ボランティア活動を主体的に行える体制づくりの支援(助成)を目的とします。
(詳細は、白山市ボランティア連絡協議会までお問い合わせください。)



◆おめでとうございます◆ 表彰された団体をご紹介します◆

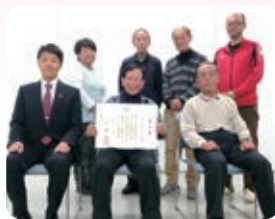
石川県知事表彰

白山市認知症の人と家族の会(家族の会レインボー)



会員数60名弱、その多くは介護体験者。この度の知事表彰受賞を機会として、一声運動を取り入れ、この後、行方不明者が増えること無く、安心してお散歩が出来る地域、病気の人に寄り添える地域活動を目指したいと思います。

白山・野々市災害ボランティア会



地震、風災害、雪害等の自然災害が発生した時、被災地にむかい被災された皆さんと共に復旧・復興に寄与する事を目的とし活動してきました。発足から13年目を迎え、今後も各地域に発生した被災地に赴きボランティア活動を行っていきます。

石川県社会福祉協議会会長表彰

しゅしゅ



使用済み切手を整理して、福祉に役立てています。毎週月曜日10時からスマイルはくさんで、おしゃべりしながら活動しています。新しい仲間募集中です。興味のある方は、見学に来て下さい。

スピリッツジュニア



美川地域を拠点に活動する中学生ボランティアグループで、発足から25年が経ちました。『笑顔で自分から』をキャッチフレーズにして主体的な活動をめざし、今年度はあいさつ運動や海岸清掃を重点的に行いました。

マジシャン イーグルズ



平成8年にマジック大好きな愛好家で結成されたクラブで、金沢市、白山市、加賀地区を中心に活躍しています。活動内容は様々で、ディサービスセンター、公民館、子供会等からのマジック依頼を受け、メンバー編成し派遣しています。

白山市市長表彰

千代野GGOの会



千代野中央公園の美化活動を始めてから18年。散歩、通学路、グラウンドゴルフ等と多くの町民が利用している広大な公園であり、気持ちよく利用してもらいたいとの思いで頑張っております。これからも元気で活動していきます。

リハビリ木曜会、サポート隊



毎週月曜健康センターで、障害を持った人が集まり、リハビリ体操、歩行、外出訓練等を行っています。リハビリ木曜会は、その活動の見守り、サポートをしているボランティアです。皆が楽しく活動出来るように頑張っています。

白山市社会福祉協議会会長表彰

金城大学 VORABO



私たちVORABOは、災害ボランティアのサークルです。今年度は、学生災害ボランティア講座と学内ボランティア講座・非常食体験を実施しました。これからも、ボランティアの知識を深め、貢献していきたいです。

ホオライHula



今年開講8年目のホオライHulaです。振りを感じることは難しいと言いながら脳活だと練習を楽しんでいます。施設訪問等、会場と一緒に楽しむ機会を頂き感謝一杯です。これからもHulaで足腰を鍛えて笑顔で頑張ります。

